

【チップロッドについての注意】

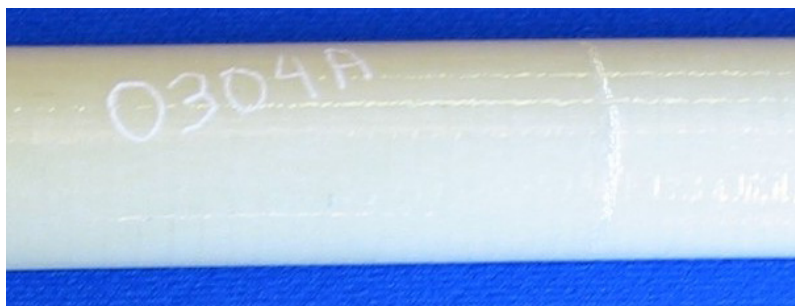
現行のウイルスウイング社のチップロッドは、常に一定の向きで使用してください。

このチップロッドは、しなり癖には強いですが、リアスパー出口の後ろ側（しなりの内側）に圧縮劣化による白濁線が出ることもあるので、その場合は常にこの白濁線が後ろ側となるように、チップロッドを入れてください。

新品のチップロッドでは、向きがわかりやすいように、「BACK」と表示したステッカーを貼ってあります。また、白濁線が進行して、深さ1mm以上の溝になった場合は、交換の対象となります。

なお、白濁線が溝に発展しても、正しい使用方法では、十分な強度が保たれています。

消耗品であるためチェックが必要とされます。



※ストレスによるクラック（ヒビなど）の兆候画像。

この場合は注意が必要！



※破損したチップロッド（1mm以上深さの溝損傷）

この場合は即交換！